

海自、2億円魚雷誤ってボチャン

広島・呉地方総監部、海曹ら処分



2017/11/13 17:27

©一般社団法人共同通信社

潜水艦の魚雷（約2億円相当）を誤って海に落下させ壊したとして、海上自衛隊呉地方総監部（広島県呉市）は13日、練習潜水艦「おやしお」所属の男性1等海曹（43）と、上司の2人を戒告処分にした。

総監部によると、海曹は、魚雷を陸揚げする作業中に操作を誤り、海に落とし損壊。船体の一部も破損させた。海曹は「手順を失念してしまった」と話しており、上司も誤った作業を見逃していた。壊れた魚雷は使えなくなつたという。

このほか72日間欠勤したとして、呉基地業務隊補充部に所属する40代男性海曹を懲戒免職とした。